

2016年度  
(平成28年度)

至誠中学校区

# 土曜チャレンジ教室



◇「わかった」「できた」を実感しよう！

◇計画を立てて勉強する力をつけよう！

みんな集まれ！  
5/21  
(土)

- 1 日時：第1・第3土曜日  
9:30~11:30
- 2 場所：山南公民館
- 3 対象：熊野・山南小学校3年生~6年生 20名程度  
至誠中学校1年生~3年生 10名程度
- 4 内容：算数・数学，英語などの基礎的な学習

スタート！

## 《教室からのメッセージ》

「わかった」「できた」をめざして、学ぶことの楽しさを実感しよう！！  
やる気のある、みなさんの参加を待っています。

問合せ先

エフピコRiM7階ものづくり交流館  
福山市教育委員会指導課

電話：084-923-1191  
電話：084-928-1183

切り取り線

## 土曜チャレンジ教室 参加申込書 (山南公民館)

氏名 が前				性別 男・女
校名	福山市立	小・中学校	学年	第 学年
住所	〒 ー 福山市			
電話番号	通常：			
	緊急時：			

## 保護者同意書

私は、会場への移動に責任を持ち、土曜チャレンジ教室に左記の者を参加させることに同意します。

保護者名..... 印

※「参加申込書・保護者同意書」に記載の個人情報、土曜チャレンジ教室の運営にのみ使用し、適正に管理します。なお、参加希望者が多い場合は、抽選とします。申込者は継続して参加できる者となります。

必要事項を記入し、4月28日(木)までに学校へ提出してください。

# チャレンジ教室 Q & A

## だれが教えてくれるの？

地域在住の退職された先生方  
などです。



## 参加費はいくらいるの？

必要ありません。  
無料です。

## どうやって学習を進めるの？

まず、分からないことをはっきりさせます。  
次に、自分で目標を立てます。  
そして、講師の先生に考え方やとき方を分  
かるまで教えてもらいます。  
できるまで、問題集などで繰り返し学習し  
ます。

児童「分数のたし算が苦手です」

「今日は、分数のたし算ができるようになることを目標に  
します」

講師「なるほど。がんばりましょうね。では、通分のやり方は  
分かりますか？」

児童「う〜ん、ちょっと自信がないです」

講師「それでは、倍数と公倍数の復習から始めましょう」

「とき方が分かったら、教科書の問題をくり返しやってみ  
ましょうね」

児童「分かりました」

生徒「英語の勉強が始まったけど、よく分からないんです」

講師「何か分からないのですか？」

生徒「英単語が書けないんです。つづりを間違えないように書け  
るようになりたいです」

講師「ローマ字の読み方や書き方をしていませんか？」

生徒「あー、そう言えば、open をオーペンと読んでしまったこ  
とがあります」

講師「o と pen に分けてローマ字読みをしたんですね。英単語  
はローマ字ではありません。母音は書くけど読まないこと  
があります。そこに気を付けて読んだり、書いたりしてみ  
ましょう」

## 何を持って行くの？



学校で使っている教科書や問題集、筆記用  
具などです。

## 宿題も教えてもらえるの？

もちろんです。  
持ってきてください。



保護者のみなさまへ

「土曜チャレンジ教室」では、児童生徒が、「わかった」「できた」と実感することで、学習意欲を  
向上させるとともに、計画を立てて学ぶ力を付け、学力を定着させることをめざします。

講師は、地域在住の退職教職員などで、ボランティアとして指導していただきます。ご家庭では、  
自分から取り組むよう温かい励ましの声かけをしてください。



切り取り線

土曜チャレンジ教室に参加しようと思った理由を書きましょう。